

コンパニオンアニマルとの離別の「未然」ケア

(C) 2021 Code for Awa

コンパニオンアニマルとの離別の「未然」ケア

- ◆ 「未然」ケアとは
 - 人間との同胞「コンパニオンアニマル」としてのペット
 - 離別がいつか必ず訪れる
 - 人間より寿命が短い
 - 死別後（ペットロス）に、論理的な説明でのケアは良い結果を生まない
 - 日本人の死生観は、個別の事象でなく心の根本で共有されている。
 - 死生観を直接言及するのは、日常生活に合わない
 - 心の根本と個別事象の間にある、「日常生活で取り組めるケア」を目指す

コンパニオンアニマルとの離別の「未然」ケア

- ◆ 心の根本と個別事象の間にある、「日常生活で取り組めるケア」を目指す
 - コンパニオンアニマルに特化せず、地域猫、子育て、介護などと混ぜてみる
 - ・ 当事者以外からの無理解を防ぎ、「お互い様」の意識を醸成する

